

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	健康福祉部
	24011	予防接種費用助成事業	室名	長寿健康づくり室
	基本施策の大綱	03:健康で自然の恵み豊かな環境の創造	財	会計
	基本施策	01:健康づくりの推進	務	款
	施策の方向	01:保健サービスの充実	科	項
戦略プロジェクト	03:みんな健康プロジェクト	目	目	02:予防費
事業予定期間	H 24 ~ H - 年度	主な根拠法令要綱等	予防接種費用助成金交付要綱(インフルエンザ、水痘・おたふくかぜ、肺炎球菌等)	

② 目的・概要	対象	市民(予防接種対象者)
	目的	予防接種の接種勧奨を行い、予防接種の普及を推進することで、感染症の地域での流行や重症化を予防し、市民の健康保持・増進を図るとともに、保護者の経済的負担の軽減を図る。
概要	次のワクチンに対して、予防接種費用の一部を助成する。 《助成対象ワクチン》インフルエンザ、水痘、おたふくかぜ、成人用肺炎球菌、MR(定期接種もれ)、ロタ	

		平成27年度	平成28年度	
③ 年度別事業計画	計画額	事業費	7,300千円	7,300千円
		国庫支出金		
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	7,300千円	7,300千円	
	予算額	事業費	7,297千円	7,299千円
		国庫支出金	0千円	0千円
		県支出金	0千円	0千円
		地方債	0千円	0千円
その他		0千円	0千円	
一般財源	7,297千円	7,299千円		
期間内総事業費(H27・H28)①		14,600千円	期間外事業費(H29以降)② -	総事業費 (①+②) -

		平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)
①	名称	周知啓発の実施回数		
	補足	広報・ホームページ・CATVの掲載回数	4	4
②	名称	予防接種費用助成者数		
	補足	インフルエンザ予防接種助成者数(就学前児童)	1,700	1,700
③	名称			
	補足			
④	名称			
	補足			

事務事業評価シート

H28(主要事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	健康福祉部
	24011	予防接種費用助成事業	室名	長寿健康づくり室
	基本施策の大綱	03:健康で自然の恵み豊かな環境の創造	財	会計 01:一般会計
	基本施策	01:健康づくりの推進	務	款 04:衛生費
体系	施策の方向	01:保健サービスの充実	科	項 01:保健衛生費
	戦略プロジェクト	03:みんな健康プロジェクト	目	目 02:予防費

② 目的・概要	対象	市民(予防接種対象者)
	目的	予防接種の接種勧奨を行い、予防接種の普及を推進することで、感染症の地域での流行や重症化を予防し、市民の健康保持・増進を図るとともに、保護者の経済的負担の軽減を図る。
概要	次のワクチンに対して、予防接種費用の一部を助成する。 ≪助成対象ワクチン≫インフルエンザ、水痘、おたふくかぜ、成人用肺炎球菌、MR(定期接種もれ)、ロタ	

		27年度		28年度	
①	名称	周知啓発の実施回数	計画値	4	4
	補足	広報・ホームページ・CATVの掲載回数	実績値	4	4
			単位	回	回
②	名称	予防接種費用助成者数	計画値	1700	1700
	補足	インフルエンザ予防接種助成者数(就学前児童)	実績値	1433	1527
			単位	人	人
③	名称		計画値		
	補足		実績値		
			単位		
④	名称		計画値		
	補足		実績値		
			単位		

年度計画				年度実績						
○予防接種費用の一部助成 インフルエンザ:①1歳～就学前児童②身体障害者手帳1～3級、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の人③医師意見書(1回目1,200円、2回目800円) 水痘:3歳～5歳未満で2回目の接種者(3,000円/回) おたふくかぜ:1歳～就学前児童(3000円/回) 成人用肺炎球菌:定期接種対象外の人(医師意見書)(3,000円) MR:定期接種対象もれ者(上限:定期接種契約料金) ロタ:2回接種ワクチン:生後6週～24週未満(1,500円/回) 3回接種ワクチン:生後6週～32週未満(1,000円/回) ○市民への周知啓発 広報、ホームページ、ケーブルテレビ、赤ちゃん訪問、幼児健康診査問診時等での啓発				○医療機関(対象24医療機関)への周知及び予防接種費用助成代理受領契約(亀山医師会)の実施 ○市民への周知啓発実施(広報2回、ホームページ2回) ○助成人数 水痘:15人、おたふくかぜ:457人、成人肺炎球菌:239人、インフルエンザ:1836人、麻しん風しん(定期接種もれ):4人、ロタウイルス:1002人						
④ 事業の計画・実績	事業費	事業費	計画額	7,300	予算額	7,299	決算額	6,839		
		国庫支出金		0	0	0				
		県支出金		0	0	0				
		地方債		0	0	0				
		その他		0	0	0				
		一般財源		7,300	7,299	6,839				
		再掲	翌年度への繰越額		0	0	0			
再掲	前年度からの繰越額		0	0	0					
	総人件費			①	1,875					
	総コスト			⑥	8,714					
							総人件費	①	1,875	
							一般職員人件費	②	1,318	平均給与額×③
							所要人員	③	0.18	
							臨時職員人件費	④	557	
							受益者負担額	⑤	0	
							受益者負担率		0.0%	⑤ / ⑥

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	平成28年度は、助成制度の変更はなかったが、平成27年度から自己負担額が増加になったことから、広報や案内文書などで、継続的な周知を図ったことにより、対象者及び医療機関での混乱は見られなかった。 また、昨年度は全国性的におたふくかぜの流行が見られたが、予防接種は457人が接種し、市内での大きな流行は見られなかった。	総合判定
			A 順調に進んだ

⑤ 事業の評価	【反省点・課題】	インフルエンザ予防接種接種率は、目標値より少なかった。要因としては、平成27年度からの薬価変更や助成額見直しによる自己負担額の増加も考えられるが、昨年度はインフルエンザの流行時期の遅れにより、早い時期での接種が少なかったこともあり、直接的な要因を特定しにくい。
	【改善の方向性】	平成28年10月からB型肝炎が定期接種化されたことを踏まえ、平成29年4月から定期接種もれ者に助成制度が開始されることから、対象者及び医療機関が混乱しないように、広報や案内文書など、あらゆる媒体を活用しながら、継続的な周知を図っていく。

事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 長寿健康づくり室長 小森 達也
--------------	---------	--------------------------